

BYD Auto Japan が 2023 年 1 月の乗用車発売に向け 明治産業株式会社との協業を発表 全国の BYD 正規ディーラーを対象にサービス技術トレーニングの提供を決定

BYD Auto Japan 株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：東福寺 厚樹、以下 BYD Auto Japan）はこの度、自動車部品の専門商社であり自動車の車検や修理、整備における能力開発プログラムなども提供する明治産業株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：竹内 眞哉、以下 明治産業）と、サービス技術トレーニングの領域において協業することが決定いたしましたので、お知らせいたします。

BYD Auto Japan は 2023 年 1 月の日本での乗用車発売開始に向け、正規ディーラーのスタッフに向けたサービス技術トレーニングを実施してまいります。トレーニングでは、明治産業が有する最新の機器ならびにシステムが導入された施設や設備などを駆使しながら、ディーラーのスタッフの EV 整備に欠かせない知識量と技術力を向上させ、お客様に満足いただける高品質なアフターサービスを提供できるよう体制を整えてまいります。



明治産業株式會社

中国・深圳に本社を構える BYD は、乗用車のほか EV バスや EV トラックなどの商用車も含む新エネルギー車（以下、NEV）^(※1) を世界 70 超の国と地域、400 超の都市で展開しています。日本における BYD の乗用車販売サービス専業会社である BYD Auto Japan は、この度 EV3 車種の販売を決定し、2023 年 1 月にミドルサイズ e-SUV「ATTO 3（読み：アットスリー）」、2023 年中頃に e-Compact「DOLPHIN（読み：ドルフィン）」、そして 2023 年下半期に e-Sedan「SEAL（読み：シール）」の計 3 車種を発売する予定です。BYD Auto Japan は、高い安全性と航続性能をもったさまざまなボディタイプの EV を日本でも展開することにより、BYD の EV を日本で暮らす方々にとって選択肢の一つとしていただき、ブランドパーパスとして掲げる「e モビリティを、みんなのものに。」を実現することを目指しています。

この度の乗用車販売開始にあたって、BYD Auto Japan は、日本のお客様のニーズに応えるサービス体制を構築するべく、2025 年末までに日本各地に 100 店舗以上の販売ネットワークを構築し、乗用車の販売とアフターサービスを提供する計画です。そこで、BYD Auto Japan は、日本各地に設ける正規ディーラーのスタッフが BYD 製 EV の整備に欠かせない知識と技術を身に付け、お客様に満足いただける高品質なサービスを提供することを目的として、2022 年 7 月 21 日（木）付けで、明治産業と業務委託契約を締結いたしました。

明治産業は、自動車部品の国内卸売事業に加えて、自動車の車検や修理、整備における業務効率・品質向上に貢献するためのトレーニングセンター「Seiken e-Garage」を2017年に設立するなど、自動車部品の枠を超えて事業の拡大を進めています。蓄積された技術と最新設備を備えた「Seiken e-Garage」では、トレーニング施設そのものや工場設備のほか、トレーニングチームによるお客様に合わせた能力開発プログラムなどの提供を通じて、日本全国の自動車整備会社を包括的にサポートしてまいりました。

今後、BYD Auto Japanは「Seiken e-Garage」などの施設や設備を活用しながらBYD専用のトレーニングカリキュラムを企画・実行し、ディーラーのサービス品質向上に努めてまいります。

(※1) 新エネルギー車 (NEV : New Energy Vehicle) は、EV、PHEV (プラグインハイブリッド)、FCV (燃料電池車) の中国における総称。

【BYD Auto Japan 株式会社とは (URL : <https://byd.co.jp/e-life/>)】

BYDの日本法人 ビーワイディージャパン株式会社の100%出資子会社として設立したBYD Auto Japanは、日本におけるBYDの乗用車販売サービス専業会社です。

社名	BYD Auto Japan 株式会社 (英名 : BYD Auto Japan Inc.)
本社所在地	神奈川県横浜市神奈川区栄町 10-35 ポートサイドダイヤビル 2F
事業内容	BYD 製乗用車の販売、アフターセールスおよびその他関連業務
代表取締役社長	東福寺 厚樹

【BYD グループとは】

BYDは、1995年に中国・深圳で創業し、IT エレクトロニクス、自動車、新エネルギー、都市モビリティの4つの領域で事業をグローバルに展開しています。バッテリーメーカーとして創業した背景から、バッテリーはもとより、モーターやコントローラーなど電気自動車のコアとなる技術を自社開発・製造しています。特に、自動車事業においては世界70超の国と地域、400超の都市にNEVを展開し、2021年には約60万台のNEVを販売、中国国内では9年連続でNEV販売台数第1位^(※2)となりました。さらに2022年1~6月には前年同期比3倍超となる約64万台を販売し、NEV販売台数世界No.1^(※3)となりました。

(※2) 出典「Global EV Outlook 2020」

(※3) 2022年7月13日、自社調べ。

【ご参考】

- ・2022年7月21日(木) 発表プレスリリース：
「最新EV3車種を日本で2023年から順次発売～乗用車販売・関連サービスを提供するBYD Auto Japan 株式会社を設立」 https://byd.co.jp/news/2022_0721_94.html

以上

報道関係お問い合わせ：

ビーワイディージャパン株式会社 広報担当 長井：japanpr@byd.com

製品に関するお問い合わせ：

ビーワイディージャパン株式会社 お問い合わせフォーム：<https://byd.co.jp/contact/>